



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年7月29日

上場会社名 N E C モバイリング株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9430 U R L http://www.nec-mobiling.com/
 代表者（役職名） 代表取締役社長 （氏名） 山崎 耕司
 問合せ先責任者（役職名） 経営企画部広報・IR室長 （氏名） 竹本 和代 T E L (03) 5532-3320
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月8日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 ・ 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 ・ 無

（百万円未満四捨五入）

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	33,524	16.3	1,677	△25.5	1,664	△26.2	1,743	39.8
25年3月期第1四半期	28,816	0.8	2,252	△9.9	2,255	△12.0	1,247	△10.9

（注）包括利益 26年3月期第1四半期 1,719百万円（58.1%） 25年3月期第1四半期 1,087百万円（△21.5%）

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26年3月期第1四半期	119	95	-	-
25年3月期第1四半期	85	83	-	-

（2）連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
26年3月期第1四半期	76,249		47,537		62.3	
25年3月期	79,459		46,763		58.9	

（参考）自己資本 26年3月期第1四半期 47,537百万円 25年3月期 46,763百万円

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
25年3月期	-	-	65	00	-	-	65	00	130	00
26年3月期	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
26年3月期（予想）	-	-	0	00	-	-	-	-	-	-

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有 ・ 無

（注）当社普通株式に対する公開買付けが成立したことから、平成25年4月26日付の「平成25年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表したとおり、平成26年3月期の中間配当は実施いたしません。また、期末配当予想額については未定としております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期（累計）	69,000	1.4	3,800	△30.7	3,800	△30.9	3,250	8.7	223	69
通期	141,000	△0.0	7,700	△24.6	7,700	△24.8	5,500	△6.6	378	55

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有 ・ 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有・無
 新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有・無

（注）詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 有・無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有・無
 ④ 修正再表示 : 有・無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	14,529,400株	25年3月期	14,529,400株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	207株	25年3月期	143株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	14,529,232株	25年3月期1Q	14,529,330株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料は、東京証券取引所及び当社ホームページにて入手することができます。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(企業結合関係)	7
(重要な後発事象)	7
4. 補足情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 全般的概況

平成26年3月期の連結業績

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (平成24年4月から6月)	当第1四半期連結累計期間 (平成25年4月から6月)	前年同期比増減率
売上高	28,816	33,524	16.3%
営業利益	2,252	1,677	△25.5%
経常利益	2,255	1,664	△26.2%
四半期純利益	1,247	1,743	39.8%

当第1四半期連結累計期間の我が国経済は、輸出や設備投資、個人消費など持ち直しの動きがみられ、景気は緩やかながら回復の兆しが見え始めております。

携帯電話端末販売市場では、通信事業者による積極的な販売促進施策などにより、スマートフォンの販売が拡大しました。

このような事業環境のもと、当社グループ（当社及び連結子会社）は、店舗におけるお客さまへのサービスの品質向上に努めるとともに、スマートフォン需要の拡大に積極的に対応しました。一方、スマートフォンへの買い替えが進んだことに伴い、携帯電話の故障時に修理を依頼せずに買い替えるお客さまが増え、保守サービス需要が減少するなか、経営効率の改善に取り組みました。また、携帯電話の販売及び修理事業に経営資源を集中するために、平成25年4月1日付けで基地局整備関連事業の事業譲渡を行いました。

この結果、モバイルソリューション事業における保守サービス売上の減少などがあったものの、モバイルセールス事業の売上が増加したことにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は335億24百万円（前年同期比 16.3%増）となりました。

利益面では、販売台数が増加したこと及びメモリーカードなど周辺商材の販売強化、原価低減の取り組みなど経営効率改善努力の一方で、保守サービス需要が減少したことなどから、営業利益は16億77百万円（前年同期比 25.5%減）、経常利益は16億64百万円（同 26.2%減）となりました。四半期純利益は、基地局整備関連事業の事業譲渡による特別利益の計上などにより、17億43百万円（前年同期比 39.8%増）となりました。

② セグメント別概況

(ア) モバイルセールス事業

平成26年3月期の連結業績

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (平成24年4月から6月)	当第1四半期連結累計期間 (平成25年4月から6月)	前年同期比増減率
売上高	22,169	29,704	34.0%
営業利益	987	1,059	7.3%

当第1四半期連結累計期間においては、夏商戦が昨年より前倒しとなる中で、特長のある商品がラインアップされる一方、通信事業者の販売促進施策は推奨機種に集中して実施されたことから、一部の機種に販売が集中しました。このような状況のもと、当社グループは、ショップの移転改装を行い、販売チャネルを強化しました。またメモリーカードなど携帯電話端末の周辺商材の販売、当社がおすすめするアプリの紹介、ショップスタッフへの集合教育の実施などにより、お客さまの満足度の向上に努め、スマートフォンの拡販を図りました。

この結果、売上高は、端末の高機能化による売価の上昇や販売台数が38万台と前年同期に比べ4%増加したこと、昨年10月の南国テレホン株式会社の子会社化効果などにより、297億4百万円（前年同期比 34.0%増）となりました。営業利益については、通信事業者の手数料体系が変更された影響や、人気機種以外の在庫リスクの高まりが見られましたが、売上高の増加に加え、周辺商材の販売強化など個々のショップにおける損益改善努力などにより、10億59百万円（前年同期比 7.3%増）となりました。

(イ) モバイルソリューション事業

平成26年3月期の連結業績

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (平成24年4月から6月)	当第1四半期連結累計期間 (平成25年4月から6月)	前年同期比増減率
売上高	6,647	3,820	△42.5%
営業利益	1,265	618	△51.1%

当第1四半期連結累計期間においては、携帯電話端末の買い替えに伴い保守サービス需要が減少したことに加えて、法人向け端末需要の低迷が継続しました。

この結果、売上高は基地局整備関連事業を譲渡した影響もあり、38億20百万円（前年同期比 42.5%減）となりました。営業利益については、修理技術向上による原価低減などの経営効率の改善に努めたものの、売上高の減少により、6億18百万円（前年同期比 51.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、有価証券は増加しましたが、現金及び預金、受取手形及び売掛金や未収入金が減少したことなどにより、前連結会計年度末より32億10百万円減少し、762億49百万円となりました。負債合計は、主に未払費用が減少したことにより、前連結会計年度末より39億84百万円減少し、287億12百万円となりました。純資産合計は、四半期純利益の計上による増加や剰余金の配当実施による減少などの結果、前連結会計年度末より7億74百万円増加し、475億37百万円となりました。

この結果、自己資本比率は62.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は、平成25年4月26日に公表した数値から見直しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,911	8,834
受取手形及び売掛金	16,322	12,371
有価証券	10,997	15,995
商品及び製品	5,544	6,093
仕掛品	1,126	415
原材料及び貯蔵品	368	307
未収入金	12,389	9,141
関係会社預け金	9,000	9,000
その他	2,137	2,714
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	67,790	64,867
固定資産		
有形固定資産	3,250	3,239
無形固定資産		
のれん	2,526	2,369
その他	337	311
無形固定資産合計	2,863	2,680
投資その他の資産	※ 5,556	※ 5,463
固定資産合計	11,669	11,382
資産合計	79,459	76,249
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,011	11,460
未払法人税等	1,760	1,383
賞与引当金	—	674
未払費用	11,860	7,879
その他	2,110	2,301
流動負債合計	27,741	23,697
固定負債		
退職給付引当金	4,192	4,252
その他	763	763
固定負債合計	4,955	5,015
負債合計	32,696	28,712
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,371	2,371
資本剰余金	2,707	2,707
利益剰余金	41,685	42,485
自己株式	△0	△1
株主資本合計	46,763	47,562
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△0	△25
その他の包括利益累計額合計	△0	△25
純資産合計	46,763	47,537
負債純資産合計	79,459	76,249

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	28,816	33,524
売上原価	23,771	29,310
売上総利益	5,045	4,214
販売費及び一般管理費	2,793	2,537
営業利益	2,252	1,677
営業外収益		
受取利息	12	11
受取配当金	30	0
受取家賃	11	11
雑収入	8	7
営業外収益合計	61	29
営業外費用		
支払利息	1	1
固定資産除却損	46	25
雑支出	11	16
営業外費用合計	58	42
経常利益	2,255	1,664
特別利益		
事業譲渡益	—	1,648
特別利益合計	—	1,648
特別損失		
株主異動関連費用	—	145
特別損失合計	—	145
税金等調整前四半期純利益	2,255	3,167
法人税等	1,008	1,424
少数株主損益調整前四半期純利益	1,247	1,743
四半期純利益	1,247	1,743

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
四半期純利益	1,247	1,743
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△160	△24
その他の包括利益合計	△160	△24
四半期包括利益	1,087	1,719
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,087	1,719

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

共通支配下の取引等

1. 取引の概要

(1) 対象となった事業の名称及びその事業の内容

事業の名称 当社のシステムエンジニアリング事業

事業の内容 移動通信基地局に関するエリア調査/設計・最適化、設置工事・試験及び保守等

(2) 企業結合日

平成25年4月1日

(3) 企業結合の法的形式

当社を分割会社として、NEC ネットエスアイ(株)を承継会社とする吸収分割

(4) 結合後の企業の名称

名称の変更はありません。

(5) その他取引の概要に関する事項

当社は、自社の資源でシステムエンジニアリング事業を拡大するよりは、上流工程のエンジニアリングに関する強みを生かして相互に補完できるNEC ネットエスアイ(株)に分割することで同事業の効率化を図るとともに、携帯電話の販売及び修理事業に経営資源を集中することで中期的な事業収益向上を図ることができると判断したためです。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成20年12月26日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日)に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 事業等のリスク

当第1四半期連結累計期間において、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて変更があった事項は、次のとおりであります。

また、以下の見出しに付された項目番号は、前事業年度の有価証券報告書における「第一部 企業情報 第2 事業の状況 4 事業等のリスク」の項目番号に対応したものです。

(1) 日本電気㈱グループとの関係

丸紅㈱（以下「丸紅」といいます。）の完全子会社であるMXホールディングス㈱（以下「MXホールディングス」といいます。）が平成25年4月30日から実施していました当社の発行済普通株式に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）が平成25年6月12日をもって終了し、決済の開始日である平成25年6月19日付でMXホールディングスが当社普通株式13,001,211株を取得し、当社に対する議決権保有割合が過半数となったため、MXホールディングスは当社の主要株主である筆頭株主および親会社となりました。これに伴い、MXホールディングスの親会社である丸紅も、当社の親会社に該当することとなりました。

また、当社の主要株主であり筆頭株主および親会社であった日本電気㈱については、その所有する当社普通株式のすべてについて本公開買付けに応募したことから、平成25年6月19日付にて、当社の主要株主である筆頭株主および親会社に該当しないこととなりました。

そのため、前事業年度の有価証券報告書に記載した「(1) 日本電気㈱グループとの関係」のうち、「②人的関係」の「役員の兼職に係るもの」については、当四半期連結会計期間の末日現在、解消しております。

(2) 平成26年3月期第1四半期 実績

<全社>

(単位：百万円)

	平成25年3月期 第1四半期連結累計期間	平成26年3月期 第1四半期連結累計期間	前年同期比 増減率
売上高	28,816	33,524	16.3%
営業利益 (対売上高比)	2,252 (7.8%)	1,677 (5.0%)	△25.5%
経常利益 (対売上高比)	2,255 (7.8%)	1,664 (5.0%)	△26.2%
四半期純利益 (対売上高比)	1,247 (4.3%)	1,743 (5.2%)	39.8%
1株当たり四半期純利益(円)	85.83	119.95	—

<セグメント別>

(単位：百万円)

		平成25年3月期 第1四半期連結累計期間		平成26年3月期 第1四半期連結累計期間		前年同期比 増減率
		金額	構成比	金額	構成比	
モバイルセールス 事業	売上高	22,169	76.9%	29,704	88.6%	34.0%
	営業利益	987	43.8%	1,059	63.1%	7.3%
	(営業利益率)	(4.5%)		(3.6%)		
モバイルソリューション 事業	売上高	6,647	23.1%	3,820	11.4%	△42.5%
	営業利益	1,265	56.2%	618	36.9%	△51.1%
	(営業利益率)	(19.0%)		(16.2%)		
合計	売上高	28,816	100.0%	33,524	100.0%	16.3%
	営業利益	2,252	100.0%	1,677	100.0%	△25.5%
	(営業利益率)	(7.8%)		(5.0%)		